

魅了 イーク

チエロとピアノの演奏が披露された「春の新潟・音楽ワーキーク」初日の公演＝30日、新潟市中央区

演では、サンサーンスの「白鳥」などなじみ深い楽曲や、軽快なルーマニア民俗舞曲が披露された。重厚なチエ

区の教員、高橋雪乃さん（54）は「勢いのある演奏に聞こ入った。たくさんお客様

公演に訪れた新潟市中央区の教員、高橋雪乃さん（54）は「勢いのある演奏に

5日まで。市内の中学生やプロのサクソフォン四重奏団らがステージに出演

足そりだつた。

長岡市の映画監督・高野宙さん（34）の短編作品が、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（SSFF & ASIA）2022」で部門ノミネート作品に選ばれた。6月に東京で開催される映画祭に合わせ、オンライン上映される。作品は長岡まつり大花火大会を題材にしており、高野さんは「世界に長岡花火を知ってもらえるといい」と喜んでいる。

アジア最大級の短編映画祭 監督・高野宙さん（長岡）が入選

日本で毎年開催される米アカデミー賞公認の映画祭。事務局が4月28日、公募7部門に世界各国から約5720作品が寄せられ、約200点が入選したと発表した。高野さんはスマートフォン映画作品部門で602点中15



作品について説明する映画監督の高野宙さん＝長岡市旭町2

高野さんは「作品が上映されるのはうれしい大きなチャンスと考え、先につなげたい」と語る。今夏3年ぶりに開催される長岡花火について「ただの娯楽ではなく、平和への思いが込められている。映画をきっかけに足を運んでもらえれば」と期待している。

花火を未来につなげたいとの思いを、隠喩を込めた映像で表現した。

世界に長岡花火伝える

岡で企業PR動画などを制作している高野さんは昨年、スマホで撮影した短編作品を募る映画祭を企画。自らも昨年夏に約1週間で制作し、今年1月、SSFFに出品した。

窯元自慢の品求めて



有名産地の焼き物を求める品定めする来場者＝30日、長岡市千秋3

長岡 8日まで大陶器市

全国有名産地の焼き物を集めたイベント「全国大陶器市」が、長岡市千秋3の千秋が原あるさとの森で開かれている。有田焼（佐賀）や九谷焼（石川）の皿や茶わんなど約30万点が並び、来場者は店主と会話をしながら真剣に品定めしていた。全国の窯元の活性化を図るために、全国大陶器市振興組合が主催した。

会場では、有名産地の26店が、鮮やかな湯飲みやじか火に掛けられる皿、真っ赤な鉢など産地の特徴を生かした陶器、磁器を盛んにアピール。300円の小皿から人間国宝が手がけた20万円のつばまで幅広い商品がそろう中、来場者は「これどうやって使うの」「もう少し安くして」と店主との会話や交渉を楽しんでいた。

三条市から夫婦で訪れる島弘孝さん（83）は「品数が多い探ししがいがある。おいしいお茶を入れたい」と満足そうだった。